

経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援



グローバルな舞台に積極的に挑戦し世界に飛躍できる人材の育成を図るため、学生のグローバル対応力を強化する教育体制の整備を支援。

平成28年度予算額 6.4億円
 (平成27年度予算額 10億円)
 ※平成26年度より「グローバル人材育成推進事業」を組み替え

事業のタイプ

●タイプA(全学推進型)

大学全体で設定する目標達成を目指す。国内大学のグローバル化を先導する大学として他大学のグローバル化推進にも貢献。

●タイプB(特色型)

一部の学部・研究科等で設定する目標達成を目指す。学内他部局を含めた大学全体のグローバル化推進にも貢献。

求められる取組例

- ✓ 「外国語カスタンダード」をクリアした学生数や「単位取得を伴う海外留学経験者数」等、挑戦的目標値の設定
- ✓ 教員のグローバル教育力の向上
- ✓ 留学促進のための環境整備
- ✓ 語学力を向上させるための取組 等

お茶の水女子大学の取組概要【タイプA】

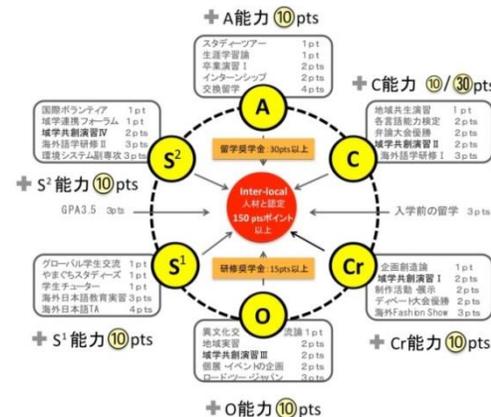
グローバル人材育成推進センターを立ち上げ、グローバル人材育成に特化した科目群を設置するとともに各学部で英語による専門教育を導入。また、海外の女子大学とのネットワーク拡充による交換留学プログラム増大や国内外の企業体験等の機会増大など多様な取組を通じてグローバル力の強化を図る。



女性のグローバルな活躍のためのワークショップ

山口県立大学の取組概要【タイプB】

国際文化学部において徹底したグローバル教育を展開。人材育成プロセスを可視化するポイント制を導入し、学生は一定の点数を貯めることで留学選考において加算、経済的支援が受けられる。このほか、国内・海外地域実習30プログラム、語学文化研修4か所、交換留学先7大学への派遣受入、マルチリンガルスピーチコンテスト、やまぐちスタディーズなど多様な取組を展開。



共愛学園前橋国際大学の取組概要【タイプB】

企業の海外拠点でのインターンシップ、学生による児童のためのグローバルワークショップの企画・中学生の海外研修の引率サポート、グローバル教育副専攻での社会人と学生によるPBLなど学生、社会人、児童や生徒が地域と世界を結ぶグローバル人材に成長できるよう、共に学び合うしくみを生成。

